

令和6年度調査結果

1 ヒノキ球果口針鞘数

調査時期:2024年9月2半旬

調査地点		採取日	ヒノキ球果	
			口針鞘数 (本/果)	口針鞘が認められた 球果の割合(%)
朝倉	筑前町夜須吹田①	9月9日	19.9	100
	朝倉市朝倉宮野	9月11日	20.3	100
	朝倉市杷木志波①	9月11日	32.9	100
	平均		24.4	100
久留米	久留米市田主丸森部	9月11日	11.1	100
	うきは市吉井福益①	9月5日	16.1	100
	うきは市浮羽小塩	9月5日	18.3	100
	平均		15.2	100
筑後	八女市黒木今②	9月10日	18.9	100
	八女市立花飛形山②	9月9日	27.7	100
	みやま市山川立山	9月5日	20.8	100
	平均		22.4	100
県北	筑紫野市吉木	9月9日	23.5	100
	宗像市山田	9月6日	24.2	100
	岡垣町糠塚	9月6日	15.9	90
	飯塚市庄内山倉	9月10日	17.7	100
	みやこ町勝山大久保①	9月6日	24.4	100
	平均		21.1	98
2024年 平均			20.8	99
2023年 平均			21.5	99
2022年			18.3	100
2021年			10.9	94
2020年			—	—
2019年			7.9	90
2018年			—	—
2017年			19.0	100
2016年			20.1	98

注1)口針鞘数は1地点当たり20球果調査
注2)ヒノキからの離脱目安の口針鞘数は25本
注3)2018年と2020年は欠測

調査時期:2024年8月5半旬

調査地点		採取日	ヒノキ球果	
			口針鞘数 (本/果)	口針鞘が認められた 球果の割合(%)
朝倉	筑前町夜須吹田①	8月23日	14.2	100
	朝倉市朝倉宮野	8月21日	13.7	100
	朝倉市杷木志波①	8月21日	19.6	100
	平均		15.8	100
久留米	久留米市田主丸森部	8月23日	9.6	100
	うきは市吉井福益①	8月23日	28.4	100
	うきは市浮羽小塩	8月23日	11.0	95
	平均		16.3	98
筑後	八女市黒木今②	8月22日	12.9	100
	八女市立花飛形山②	8月19日	14.8	100
	みやま市山川立山	8月19日	28.8	100
	平均		18.8	100
県北	筑紫野市吉木	8月23日	9.5	100
	宗像市山田	8月20日	12.1	100
	岡垣町糠塚	8月20日	8.0	100
	飯塚市庄内山倉 注3	8月21日	8.9	100
	みやこ町勝山大久保①	8月20日	10.9	100
	平均		9.9	100
2024年 平均			14.4	99.6
2023年平均			5.4	80
2022年			10.7	90
2021年			7.1	76
2020年			11.5	96
2019年			6.5	87
2018年			27.8	100
2017年			11.2	98

注1)口針鞘数は1地点当たり20球果調査

注2)ヒノキからの離脱目安の口針鞘数は25本

注3)8月2半旬まで調査を行った飯塚市庄内高倉の定点ヒノキ樹について、
採取可能範囲の球果を取りつくしてしまったため、今回の調査では、
約2.8km離れた飯塚市庄内山倉のヒノキ樹から採取しております。

調査時期:2024年8月2半旬

調査地点		採取日	ヒノキ球果	
			口針鞘数 (本/果)	口針鞘が認められた 球果の割合(%)
朝倉	筑前町夜須吹田①	8月8日	10.9	100
	朝倉市朝倉宮野	8月8日	8.8	100
	朝倉市杷木志波①	8月8日	12.2	100
	平均		10.6	100
久留米	久留米市田主丸森部	8月7日	4.6	90
	うきは市吉井福益①	8月7日	6.2	100
	うきは市浮羽小塩	8月7日	9.0	100
	平均		6.6	97
筑後	八女市黒木今②	8月5日	6.8	100
	八女市立花飛形山②	8月5日	14.0	100
	みやま市山川立山	8月6日	11.0	100
	平均		10.6	100
県北	筑紫野市吉木	8月8日	9.4	100
	宗像市山田	8月5日	11.4	95
	岡垣町糠塚	8月5日	6.9	100
	飯塚市庄内高倉	8月8日	12.5	95
	みやこ町勝山大久保①	8月7日	16.3	100
	平均		11.3	98
2024年 平均			10.0	98.6
2023年			1.9	49
2018年			22.6	100
2014年			15.8	
2012年			12.0	

注2) 離脱目安の口針鞘数は25本/果

注3) 8月2半旬調査の過去データは上記のみとなります。

調査時期:2024年7月5半旬

調査地点		採取日	ヒノキ球果		カメムシ類 離脱予測時期
			口針鞘数 (本/果)	口針鞘が認められた 球果の割合(%)	
朝倉	筑前町夜須吹田①	7月18日	5.5	95	8月21日
	朝倉市朝倉宮野	7月18日	4.8	95	8月23日
	朝倉市杷木志波①	7月23日	3.1	95	9月3日
	平均		4.5	95	8月26日
久留米	久留米市田主丸森部	7月23日	7.0	95	8月20日
	うきは市吉井福益①	7月23日	3.8	80	9月1日
	うきは市浮羽小塩	7月23日	6.8	100	8月21日
	平均		5.9	92	8月24日
筑後	八女市黒木今②	7月24日	4.7	90	8月29日
	八女市立花飛形山②	7月24日	9.4	100	8月13日
	みやま市山川立山	7月18日	5.0	95	8月22日
	平均		6.3	95	8月21日
県北	筑紫野市吉木	7月18日	1.8	50	9月3日
	宗像市山田	7月19日	1.4	50	9月6日
	岡垣町糠塚	7月19日	0.8	45	9月8日
	飯塚市庄内高倉	7月22日	2.6	50	9月4日
	みやこ町勝山大久保①	7月23日	7.4	100	8月19日
	平均		2.8	59	9月1日
2024年 平均			4.6	81	8月27日
平均	2023年		0.5	17	9月3半旬
	2022年		2.2	55	9月1半旬
	2021年		1.4	49	9月5半旬
	2020年		0.8	39	9月2半旬
	2019年		1.5	50	9月2半旬
	2018年		7.3	92	8月4半旬
	2017年		0.7	27	9月1半旬
	2016年		1.9	47	8月6半旬

注1) 口針鞘数は1地点当たり20球果調査

注2) 離脱目安の口針鞘数は25本

注3) 新世代成虫のヒノキからの離脱時期は、1果当たりの口針鞘数が25本に達する時

* 予測式: $Y = 54.17 - 3.776x + 0.01937x^2$

(Y: 球果採集日から離脱までの日数、x: 口針鞘数<7月5半旬調査結果のみ適用>)